

TOPICS 「あぐりサポート事業」の拡充・新設



ドローンによる遮光剤散布



ファン内蔵の空調服

■「高温障害対策」を新設
近年の猛暑による農産物の収量減少や品質低下の軽減に向けて、ハウス内や露地の温度上昇の抑制を目的とした遮光剤や寒冷紗などの導入、熱中症予防を目的とした空調服や空冷ベストなどの導入にかかる費用を一部助成します。

■お申し込み・お問い合わせ
詳しくは最寄りの営農経済センター、または営農アドバイザーにご相談ください。ご利用には、事前と事後に必要な書類を添えて申請手続きが必要になります。
※下記の全地区共通統一基準に加え、環境負荷軽減対策などお住まいの一部の地区では独自の助成対策があります。

■対象者
当JA組合員
■受付期間
令和7年4月1日(火)～
令和8年3月31日(火)
※令和8年3月31日までに事業を完了する取り組みが対象です。
※助成金額の上限に達し次第、受付を終了します。

助成対象の対策 (全地区共通統一基準)

対策名/助成内容	助成率/上限
農業用ハウス導入促進対策 農業用ハウスの新設・改修・付属設備(加温機等の加温に関わる付属施設)にかかる費用の一部を助成 ※10万円以上の事業が対象	費用の 15% 上限30万円
拡充 農業機械導入促進対策 農業機械の購入や農業機械用アタッチメントの購入にかかる費用の一部を助成 ※30万円以上の事業が対象	費用の 10% 上限15万円
有害鳥獣被害防止対策 電気柵・ワイヤーメッシュなどの設置にかかる費用の一部を助成 ※1万円以上の事業が対象	費用の 20% 上限5万円
NEW 高温障害対策 直射日光による温度上昇を抑制する遮光剤・遮光ネット・寒冷紗などの購入にかかる費用の一部を助成	費用の 50% 上限2万円
着衣による熱中症予防を目的とした空調服や空冷ベストなどの購入にかかる費用の一部を助成 ※ウエア・バッテリー・ファンのセット購入が対象	費用の 50% 上限1万円

営農トレンド

「営農」に関わるトレンドを
営農アドバイザーや担当者ご紹介

生産振興の支援施策 「あぐりサポート事業」を拡充

JAは、生産拡大や品質向上などにかかる取り組みを支援する助成事業「あぐりサポート事業」を本年度も実施します。本年度は組合員の皆さまの「ご要望にお応えし、「農業機械導入促進対策」の拡充や「高温障害対策」を新設しました。ぜひご活用ください。



営農販売部 営農企画課
むらた すずむ
村田 進

農政情報

東野ひでき氏 決意表明

私は昨年3月にJAグループの次期参院選推薦候補者となったJA道北なよろ会長理事の東野ひできです。令和6年5月に静岡県農政協議会推薦をいただき、静岡県内の組合員の皆さまにあいさつすべく訪問しております。

平野部から中山間地までさまざまな環境の中で、静岡県の10JAがそれぞれ農家組合員の所得向上・産地振興に向け、地域や品目の状況に応じた取り組みを実践されていることに感服しました。

一方で、茶価低迷、自然災害の激甚化・頻発化など農業を取り巻く状況は厳しさを増しています。特に生産資材価格の高止まりにより、施設園芸での新規就農や規模拡大を断念するケース

やJAの共同利用施設更新の壁となっており、農業者JAだけで解決できない課題が農業現場に山積しています。

私は平成4年に親元就農し、農協青年部長、JA代表理事専務、組合長2期の経験から農業者、JAそれぞれの立場を理解しており、農業者やJAの厳しい実情は誰よりもわかっている自負があります。これまでの経験を生かし、農業者・JA役職員の代弁者として、全国の同じ志をもった皆さまの声を傾け、消費者をはじめさまざまな方と手を携え全力を尽くす所存です。

今後とも特段のご指導、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。また、持続可能な農業の実現に向け頑張り抜くことをお誓い申し上げます。決意表明とさせていただきます。

応援 メッセージ



代表理事組合長
梶 毅

農業現場では、生産資材価格の高騰や大規模自然災害の早期復旧、老朽化に伴う農業施設の整備などJAだけの力では解決できない多くの課題・問題が立ちかかっています。これらの解決には、市町や県、国と連携を図ると共に、農業政策の決定に大きな役割を果たす農業JAに理解のある議員が一人でも多くいる必要があります。

東野氏は農家の出身で水稲などの農業経営を行いながら、地元北海道JA道北なよろの青年部長や組合長を務められた農業現場の実情に深い理解のある方です。昨年、東野氏と直接お会いした際には、「国民の生命を支えている農業が他の産業と比べ就職先として選ばれにくい現状を打破していく。自身の経験を生かし、農家の代弁者となって日本の農業を支えたい」と熱い思いを伺いました。

東野氏は生産現場の声を国政に届け、難局を乗り越えるための農業政策を打ち出す議員になっていただけたらと思っております。組合員の皆さまにおかれましても、東野氏への支援を賜りますようお願い申し上げます。

グループの組織代表として東野ひでき氏が全国比例区から出馬予定です。当JAでも昨年5月に東野氏の推薦を決定し、本県の農業振興や農業所得向上にかかる政策を掲げ東野氏と共に取り組んでまいります。

東野ひできがめざすもの

- 1 持続可能な農業を実現するとともに、食料安全保障の確立に全力を尽くします!
- 2 適正な価格形成を実現するとともに、消費者の行動変容を促します!
- 3 生産基盤の維持・確保をはかるとともに、多様な農業者が誇りをもって営農できる施策を拡充します!

東野ひできの政治活動を支援しましょう!

農業者・JAの代表者として、農業現場・JAの声を国政に届けてもらうため、東野ひできの支援の輪を拡げていきましょう!

東野ひでき氏 プロフィール

- 昭和46年北海道名寄市生まれ
 - 拓殖大学北海道短期大学卒業
 - 風連農協青年部長、JA道北なよろ専務、組合長などを経て、令和5年会長理事
 - ホクレン農業協同組合連合会代表監事、令和6年全国農政顧問、北海道指導農業者
- 【経営概況】
稲作(もち米)17ヘクタール、小麦2ヘクタール、その他(アスパラガス、薬用作物、寒締めほうれん草、切り花、スイートコーン)